

宿泊税の使途（素案）について

目次

1 宿泊税の使途（素案）について	3P
（1）JR肥後大津駅周辺エリアの機能強化や活性化	3P
（2）大津町の観光の活性化	4P
（3）大津町の交通ネットワークの充実強化	5P
（4）大津町のスポーツ振興	5P

1 宿泊税の使途（素案）について

- 「宿場町大津」としての魅力向上のため、宿泊税の使途として考えられる事業案は次のとおり。
※ いずれの事業案も素案段階であり、予算化の見通しは立っておらず、今後の検討により追加や削除を行う可能性がある。

(1) JR肥後大津駅周辺エリアの機能強化や活性化

- ※ 肥後大津駅周辺まちづくり基本構想を基に、町が実施する可能性がある事業を幅広く記載。
検討の結果、事業化しない、又は町以外の主体が実施することとなる可能性もある。

種類	想定する事業案	
	イニシャルコスト	ランニングコスト
駅周辺の回遊性を高める 空間整備	・肥後大津駅の自由通路整備 ・駅前広場の整備 等	
滞留スポットの創出	・道路・公園等に休憩ができる空間を 整備 等	・駅周辺への飲食店等の誘致 ・公共空間・民地空間などの活用 等
案内表示等の整備	・駅の案内表示の多言語化 等	
Wi-FI利用環境の整備	・駅周辺及び大津中央公園周辺における 公共Wi-FIの整備 等	

1 宿泊税の使途（素案）について

(2) 大津町の観光の活性化

種類	想定する事業案	
	イニシャルコスト	ランニングコスト
町内の飲食機能の充実・強化	・効率化・キャッシュレス化等の支援を通じた昼間営業の拡大等の受入環境整備 等	・食の魅力向上を含めた宿場町としてのブランディング 等
観光資源等の魅力向上	・観光サインや上井出・下井出の周辺などの観光資源の整備・充実 ・会議・研修の需要取込みを見据えた文化ホールの会議室の整備 等	・大津に宿泊・滞在する際に楽しめるイベント(大津三大祭りなど)の支援 ・梅の造花のPR(宿泊施設で梅の造花グッズ(箸置き等)を頒布など) 等
周辺地域と連携した広域的な観光ルートの創出		・大津町での宿泊を前提とした、阿蘇・熊本地域まで含む広域の観光情報の提供 等
からいも君を活用したPRに係る体制の整備	・からいも君の活用に向けた環境整備 等	・からいも君の活用の促進、偽造防止のための措置の実施 等

1 宿泊税の使途（素案）について

（3）大津町の交通ネットワークの充実強化

種類	想定する事業案	
	イニシャルコスト	ランニングコスト
宿泊施設までの交通手段の改善		宿泊施設と町中心部・肥後大津駅を結ぶ持続可能な移動体系の構築 等
宿泊者の移動環境の整備	駅周辺の道路の無電柱化 歩きやすい安全な歩行空間の整備 等	

（4）大津町のスポーツ振興

種類	想定する事業案	
	イニシャルコスト	ランニングコスト
町内のスポーツ施設の 受入環境整備	大津町運動公園の施設整備改修 (陸上競技場改修・駐車場増設・トイレ の改修など) 等	
スポーツ合宿・大会誘致促進		プロスポーツチームの合宿の誘致(補助金など) 等